

Druva inSyncサービスプラン

	Enterprise	Elite
データソースごとのデータ保護 (バックアップ、リストア、アーカイブ)		
エンドポイントデバイス Windows, Mac OS X, Linux, Android, iOS	○	○
Microsoft 365 (Exchange Online, OneDrive, SharePoint Online, Teams) / Google Workspace (Gmail, Google Drive, Google Share Drive)	○	○
Salesforce (Commercial, Sandbox) バックアップ、メタデータリストア、複数 Organization、アーカイブ	○	○
情報ガバナンス機能 (全データソース向け)		
メタデータによるファイル / メールの検索 ファイルおよびメールのメタデータ横断検索、検疫、削除		●
eDiscovery 対応 訴訟ホールド、事前カリング選別、HTTPS コネクタ		●
自動コンプライアンス監視 コンプライアンステンプレート、機密データ全文検索、違反レポート、違反アラート	オプション	オプション
導入と管理向けの拡張機能 (全データソース向け)		
複数リージョン選択 / Microsoft Active Directory (AD) 連携 / シングルサインオン / SCIM 連携 / 管理者ロール	●	●
退職者用ライセンス 退社したユーザーのデータ保持	● ^{※1}	● ^{※1}
エンドポイント向けの拡張機能		
デバイス更改 / OS 移行 / MDM 連携 MobileIron, AirWatch, Mass360 との連携	●	●
情報漏えい対策 (DLP) 位置情報追跡、ファイル強制暗号化、リモートワイプ、自動削除	●	●
統合一括導入 (マステプロイメント) クライアントソフトの一括サイレントインストール	●	●
セキュリティ体制と可観測性 (SPO) セキュリティイベントダッシュボード、異常振舞検知、SIEM 連携、ロールバック	オプション	オプション
ランサムウェアリカバリ (RR) スナップショット隔離、マルウェアスキャン、キュレトリカバリ (SPO 含む)	オプション	オプション

※ 同一エディションの「○」を選択して必要ユーザー数を購入します。「●」はサポートする機能です。「オプション」表示は別途有償ライセンスが必要です。
※1: 退職者用 (Preserved) ライセンスはデフォルトでアクティブライセンス数の 10% が無償提供されます。これを超えて必要な場合、有償購入が可能です。

Druva Phoenixサービスプラン

	Business	Enterprise	Elite
ファイルサーバーのバックアップ Windows Server と Linux のバックアップ	●	●	●
データベースサーバーのバックアップ MS SQL Server / Oracle のアプリ対応バックアップ	●	●	●
仮想環境のバックアップ VMware / Hyper-V / AHV のバックアップ	●	●	●
NAS 共有のバックアップ CIFS/NFS による NAS のバックアップ	●	●	●
クラウドキャッシュ機能 ローカルキャッシュサーバーを使った RTO 高速化		●	●
マルチサイト / マルチリージョンのサポート サーバーやバックアップポリシーの論理分割、複数 AWS リージョンの使用		●	●
セキュリティ体制と可観測性 (SPO) セキュリティイベントダッシュボード、異常振舞検知、SEIM 連携、ロールバック	オプション	オプション	オプション
ランサムウェア リカバリ (RR) スナップショット隔離、マルウェアスキャン、キュレトリカバリ (SPO 含む)	オプション	オプション	オプション
Cloud DRaaS (ディザスタリカバリ) VMware 仮想マシンを顧客 VPC 上で DR 用に立ち上げ		オプション	●
データの分析と検索			●

※初回契約には最低 12 クレジット (1TB / 年) が必要となります。 ※料金は年額または更新日までの月数分の一括払いとなります。

PC / Microsoft 365 / Google Workspace / Salesforce向け ユーザーデータの一元的な保護、管理、統制

Druva inSyncは、エンドポイントデバイスおよびクラウドアプリ向けのクラウドネイティブなデータ保護サービスです。社内のあらゆるエンドユーザーデータを自動的にバックアップし、データの復元、ランサムウェア/情報漏洩対策、データの可視化や分析など、さまざまなデータ保護機能を提供します。



いつでもどこでも、企業データを保護



inSyncは重要なデータがエンドポイントデバイスやクラウドアプリのどこに存在していても保護を可能にし、特許取得済みのグローバル重複排除およびWAN最適化機能により高速かつ軽量のバックアップを実現します。また直観的なセルフサービスの復元機能により、データ損失時やランサムウェア感染時、新しいデバイスへの切り替え時にも、即座にデータにアクセスし作業を再開することができます。

企業データのガバナンス



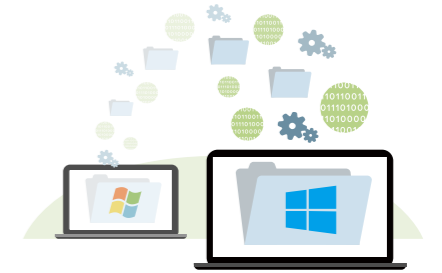
組織内のユーザーデータが集約されることで、従業員の生産性に影響を与えることなくリスクの監視や監査、調査が行えます。退職者のデータ保全、eDiscovery向けの訴訟ホールド、GDPRや個人情報保護法などデータ保護規制/コンプライアンス遵守向けツールを利用できます。また、ユーザーのデータ操作や管理者の操作を時系列に閲覧できる、改ざん不可能な監査証跡も提供されます。

デバイス紛失時、データ流出を防ぎます



PCやモバイルデバイスが紛失や盗難に遭った場合、企業データへの不正アクセスや情報漏えいの危険性が発生します。ファイル強制暗号化、位置情報追跡、リモートワイプ、ローカルワイプにより、データへの不正アクセスを保護できます。さらにバックアップデータを参照することでデバイス上に存在したデータを簡単に把握したり、デバイスが見つかった場合に簡単に復旧したりすることができます。

OS移行とデバイス更新



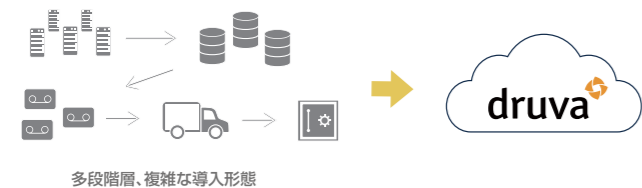
inSyncのダッシュボードを使用することで管理者は単一画面で大規模な移行プロセス全体を管理し、データとシステム設定の自動バックアップを実現することでデータ損失リスクを回避できます。統合一括導入ツールとセルフサービスのリストアを使用することでITリソースと時間を削減できます。また、いつでもデータにアクセスできるため、移行処理中もユーザーの生産性は低下しません。

物理サーバー、仮想マシン、NAS、DBのデータ向け 業界唯一のSaaS型データ保護ソリューション

Druva Phoenixは、100%クラウドネイティブに構築された統合クラウドバックアップ/アーカイブ/DRソリューションです。事業継続性のSLA (RTO/RPO)を満たしながらTCOを最大50%削減できます。ハードウェアやソフトウェア不要で、数分でバックアップを開始できます。

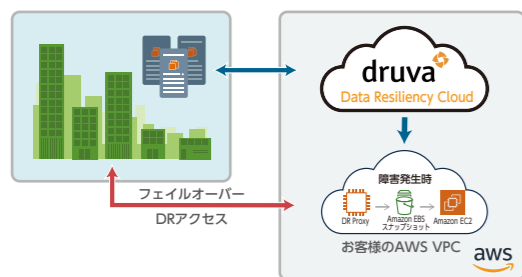


従来型をシンプルに置き換え



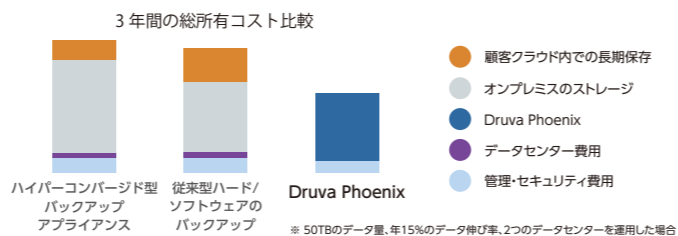
従来型の多層サーバーバックアップモデルは効率が悪く、エラーが起きやすくメディアの破損リスクも伴います。Phoenixは今日の企業ニーズに合わせて構築された高性能なクラウドソリューションによってテープバックアップや外部保管が不要となり、従来ソリューションの非効率性を排除しデータ保存費用を削減します。

クラウドベースのディザスタリカバリ



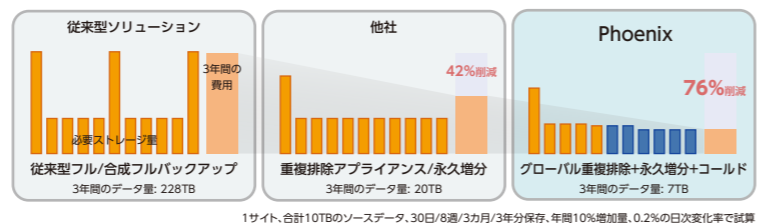
企業がセカンダリデータセンターを管理したり、VMware環境や仮想マシンが災害に遭った場合のフェイルオーバーを確保するには多くのリソースと費用が必要になります。Phoenixはクラウド上に保存された仮想マシンのスナップショットを使用して、AWSの指定リージョンへ即時にフェイルオーバーを行うことができます。クラウドを活用することでインフラにかかるIT部門の負担が軽減されます。

AWS上に構築、「アズアサービス」で提供



Phoenixはスケールアウト型のAWSクラウド上で構築されており、サイジング不要でいつでも即座に利用開始できます。ハードウェア、ソフトウェア、メンテナンス、管理やセキュリティ対策の工数が不要で、短時間でデータ保護の導入が完了します。特許取得済みのグローバル重複排除技術によりデータを効率的にクラウドへ転送、保存することでバックアップとリストアの課題を克服します。

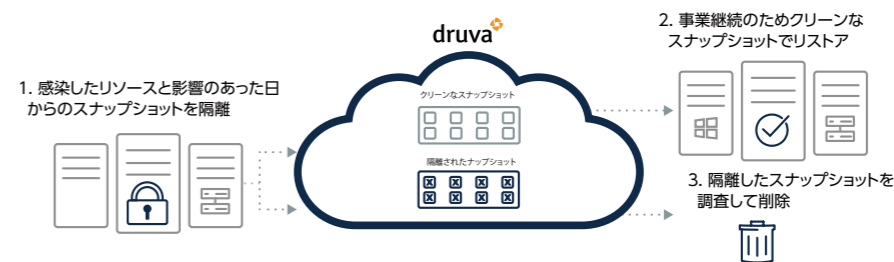
ストレージ最適化により最大50%コスト削減



Phoenixでは使用したストレージ量が課金対象です。バックアップ対象のサーバー数、スナップショットの数、リストアの回数、保存期間は課金対象にならず、AWS利用料もすべて含まれるためコスト予測が容易です。従来の定期フルバックアップと比較すると数10分の1にストレージ量を削減でき、長期にわたるスナップショット保持が可能になります。

Druvaによるランサムウェア多層防御

Druvaのクラウドデータ保護と多層防御セキュリティでは、ワークフローオーケストレーションと復旧自動化ツールによりレスポンス時間の短縮、再感染防止、データ損失削減を実現できます。さらにDruvaのSaaSソリューションは24時間365日のフルマネージド セキュリティ運用を提供します。



	保護		対応		復旧	
	データの完全性と可用性	運用面のセキュリティ	セキュリティ体制と可観測性	継続的な監視	リカバリの迅速化	フォレンジック
基本機能	<ul style="list-style-type: none"> エアギャップ、イミュータブル データロック ゼロトラスト ロールベースアクセス制御 シングルサインオン (SSO) 多要素認証 (MFA) 	<ul style="list-style-type: none"> 脆弱性スキャン 侵入テスト パッチ適用 アップグレード 専任のSecOps 24時間365日監視と対応 	<ul style="list-style-type: none"> 基本的なログ セキュリティダッシュボード 異常データ振舞検知 SIEM連携 ロールバック アクセス分析 	<ul style="list-style-type: none"> 大量削除の監視、アラート 人的な監視 バックアップSOC 	<ul style="list-style-type: none"> 個別/一括リストア クラウドDR SOAR連携 スナップショット隔離 キュレートリカバリ リカバリ時のAVスキャン 	<ul style="list-style-type: none"> 横断検索 リモートワイプ
オプション機能						

Druvaによるランサムウェア保護の特徴

ランサムウェアに対して脆弱な可能性のあるオンプレミスやWindowsベースのソリューションとは異なり、Druvaのクラウドネイティブアーキテクチャはデータを確実に保護し、復旧を高速化します。

- エアギャップのあるイミュータブルなバックアップ**
 - バックアップデータは顧客ネットワークとは分離された異なるアカウント上にオフサイトで保持
 - オブジェクトベースのストレージによりバックアップデータが攻撃を受けて暗号化されることを回避
 - ランサムウェア実行不能なマルウェア耐性のあるアーキテクチャ
- ゼロトラスト セキュリティ アーキテクチャ**
 - シングルサインオン (SSO) 連携 / 多要素認証 (MFA) とアクセス制御によりランサムウェアが認証情報を搾取して不正使用することを防止
 - 踏み台サーバー、VPN、期限付きパスワードの実装
 - 転送時と保存時にデータをAES256ビットで暗号化
- 異常データ操作検知とユーザーアクセス分析**
 - 機械学習によるバックアップデータの振舞検知
 - バックアップデータへの管理者やAPIによるアクセスを監視
 - データやアラートをSIEMやSOARツールに提供
- スナップショットの隔離と削除**
 - 感染したスナップショットの隔離と削除
 - 感染の拡散防止とフォレンジックのために隔離
 - 自動化のためにSOARツールとの連携を実装
- マルウェアのスキャンと横断検索**
 - 汚染されたスナップショットによる再感染の防止
 - 組込のマルウェアスキャンまたは自組織が持つIOC情報を利用可能
 - 横断検索によりすべてのバックアップデータからファイルを検索し、必要に応じて削除することが可能
- フル マネージドのセキュリティ運用**
 - 定期的なパッチ適用とアップグレード、脆弱性スキャン
 - 侵入テストの実施、専任のSecOps人員による運用
 - 24時間365日で脅威を監視、レスポンス実施

金銭的補償があるSLA

Druvaのフルクラウドのマネージドサービスにおける、最大1000万ドルの金銭的補償のある5つのSLA (サービス レベル アグリーメント) により、サイバーリスク、人的リスク、アプリケーションリスク、運用リスク、環境リスクから保護されます。

機密性 100%	不変性 100%	信頼性 99%	耐久性 99.999%	可用性 99.5%	サイバーリスク	人的リスク	アプリケーションリスク	運用リスク	環境リスク
セキュリティインシデントによりバックアップデータが侵害されないことを保証	ランサムウェア被害時にもバックアップデータが復元可能な状態であることを保証	お客様のポリシーに従ってバックアップが正常に完了することを保証	バックアップされたお客様データが復元可能であることを保証	99.5%以上の時間、クラウドサービスが利用可能であることを保証	内部、外部からの不正なデータアクセス、削除、盗難、改ざんのリスク	誤った削除、その他のユーザーエラーのリスク	バックアップデータの老朽・不完全化、失敗を引き起こすデータ保護アプリの障害リスク	ハードウェアの破損や劣化によりバックアップが不完全化・使用不能になるリスク	ダウンタイムのリスク、復旧したいバックアップにアクセスできないリスク

5つのリスク領域に対する保護

Druvaのデータレジリエンス保証は、他のデータ保護、セキュリティ、リカバリの各ソリューションに関する一般的な保証だけでなく、組織におけるさまざまなデータ損失リスクから保護します。